



「一人でしてみたよ・・・」

世の中は緊急事態宣言とワクチン接種、オリンピックの可否についての話題一色ですが、幼稚園の子どもたちの生活は、すっかり4月とは様子が変わるほど、落ち着きと活発さが溢れる日々となっています。3歳児のクラスでは、すっかり幼稚園の生活の仕方が身につき、一人一人の表情も明るく、生き生きとしてきました。

そんな中ですが、先日3歳児のあるクラスで保育の様子を見ていますと、ある男の子が傍までやってきて、「おしっこ行ってくる。」と言うので、「はい、じゃあ行ってらっしゃい。」と入り口を開けて見送りました。その後、しばらく帰ってこないかと心配していると、突然下半身裸になって駆けて来るではありませんか。「あれあれ、どうしたの?」「あのね・・・おしっこ漏らした・・・。」と言うので、トイレの様子を見に行くと、なんと、トイレの中に濡れた下着とズボンが置いてあります・・・「そうか、出ちゃったんだねえ。大丈夫、大丈夫。でも、一人で頑張ったね。」と、こんな場合は決して叱ったりしない事が大事です。だって本人は、自分なりに一生懸命自分でしようとしたことです。その気持ちを受け止めてやりたいと思うからです。失敗なんて、誰もが経験すること。子どもの失敗こそ、学びの瞬間。咎める事ではありませんね。(「なんで出来ないの!」なんて、殆ど脅しです。)

こんな事が幼稚園では日常よく起こるのですが、今一度、幼児期の教育で大切な事を確かめておきたいと思います。

乳幼児期から児童期にかけて、子どもたちは何を願って毎日を送っているのか、大変わかりやすい子どもの発達についての分析があります。(なぜ、子どもはその行動をするのか、という分析)

- 1, 0歳から1歳 ~ ` 何度も繰り返させて ` (無駄と思える行為や遊びを繰り返す)
- 2, 1歳から6歳 ~ ` 一人で出来るように手伝って `
- 3, 6歳から8歳 ~ ` 一人で考えられるように手伝って `
- 4, 12歳から17歳 ~ ` あなたと一緒に考えられるように手伝って `

児童発達学研究者の島村華子先生の分析ですが、実的に確かに子どもの行動の理由、そこにどんな子どもからのメッセージがあるのか、よく理解できますね。

そこにあるのは、子どもは一人で生きていけるように、色々な大人の力・手伝いを必要としているが、あくまで「自分で自分の事が出来る事を願っている」という事です。その為には、大人は色々な事をきちんと教えてやらねばならないし、時には手伝ってやることも必要ですが、子どもが失敗しながら、躓きながらも自分でやろうとする意欲や力を潰さないように、過剰に干渉したりしない事。間違えから、出来ないから全部やってあげれば良いと思ひ込んで、やろうとしている事を取り上げてしまわない事が必要なんです。

2,3歳からは、ご飯の食べ方、衣服の着脱、排泄の仕方、道具の使い方など、生きていくうえで必要な事をいっぱい身に付けていく時期です。ごはんを溢すから、ハサミが危ないから、ウンチの後に自分で拭けないからと、全部大人が代わりにやってしまったら・・・それは子どもの出来る力、思いを踏みこじる行為になってしまいます。一人で出来る事は、何よりうれしい、楽しい事なんです。

うまくいけずに困っている子に「どーせ無理」は禁句。「がんばってるやん、今度はこうしてみたら。」と優しく付き合う気持ちをいつも持ちたいですね。

園長 今川 公平



行事予定



- 2 (水) 通常保育 (年少組遠足は中止)
※ただし、年少組はお弁当をご持参ください。園内で遠足ごっこを行う予定です。
- 8 (火) 保育料引き落とし日 残高の確認をお願い致します。
- 10 (木) 年中・年長組 お弁当日 (年少組は給食)
※遠足が中止となってしまいましたが、今年度初めてのお弁当をみんなでいただきます。
- 24 (木)、25 (金) 両日午前保育、午後から一学期個人懇談会
 詳細や個人の参加日程は、別紙お知らせ致します。

【内科検診】 5月31日 (月) 星組、雪組、花組、空組
 6月 3日 (木) 光組、松組、梅組、椿組、鳩組
 7日 (月) 竹組、桜組、うさぎ組、コアラ組
 8日 (火) ひよこ組、アヒル組、パンダ組、ひばり組

【耳鼻検診】 14 (月) 年長組 15 (火) 年中組 17 (木) 年少組



お知らせ



<園内での蚊や虫等の対応について>

気温も高くなり、蚊や虫が増える時期になってきました。園での蚊や虫等の対応について以下をご確認ください。

- ・二酸化炭素で蚊を駆除する「モスキートマグネット」を水路や植木の多い場所 (2カ所) に設置。
- ・各トイレや廊下に保育室入り口に忌避剤を設置。
- ・バスの待機時間、園迎えの際の待機時間には、待機場所に蚊取り線香を焚く。
- ・用水路の清掃と消毒散布。(松原市に依頼)

その他、出来る限り蚊が寄ってこないよう環境を整えております。自然が多い幼稚園ですので、必然的に蚊や虫も発生してしまいますが、今後も引き続き、対策を進めてまいりますので、ご理解くださいますようお願い致します。

※また、虫さされに対して、虫さされで患部がひどく腫れ上がってしまう場合や何らかのアレルギー反応が出てしまう園児に関しては、担任に相談の上、虫よけシートや塗り薬を持参していただき、別途対応しております。投薬の際は、投薬依頼書が必要となりますので、使用される際は担任までご提出ください。

※虫除けのリングやパッチなどは各自つけていただいても構いませんが、外して友達にあげたり、園で遊び道具にしないようご家庭でも指導して下さい。特にパッチなどは、取れてしまった場合は園で処分しますので、予めご了承ください。